

前橋市部活動の地域展開に向けた推進計画

【 資 料 編 】

資料 1

令和 5 年度

学校部活動と地域クラブ活動に関するアンケート

令和 5 年 1 1 月

前橋市教育委員会事務局 学校教育課
前橋市教育委員会事務局 生涯学習課
前橋市文化スポーツ観光部スポーツ課
前橋市文化スポーツ観光部文化国際課

<調査の概要>

1 調査の目的

前橋市内中学校生徒・小中学校教師・中学生保護者を対象とした休日の部活動の地域移行に関する現状を把握するため。

2 調査期間

令和 5 年 1 0 月 1 7 日（火）～1 0 月 2 4 日（火）

3 調査方法

(1) 調査対象

前橋市内中学校生徒・小中学校教諭・中学生保護者

(2) 回答方法

GoogleForms によるオンライン回答

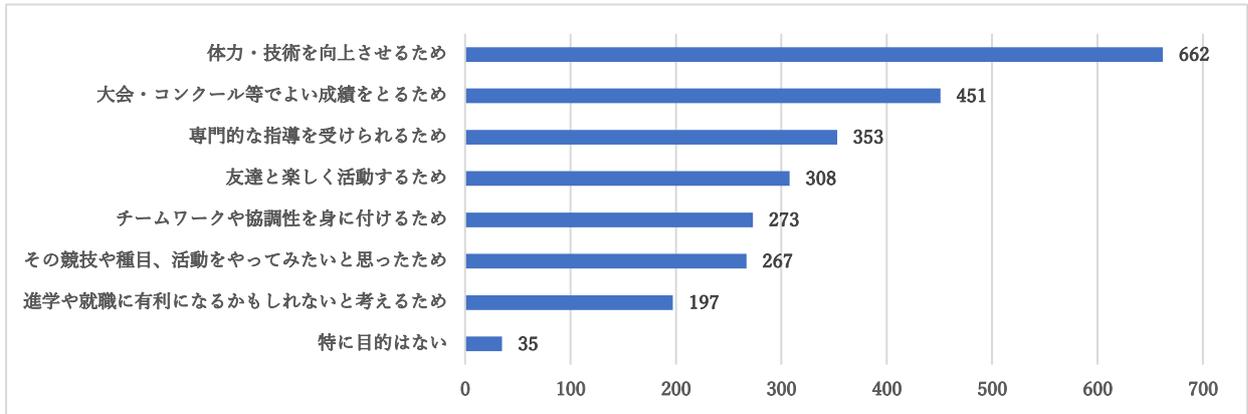
(3) 調査対象学校数及び回答者数

| 種 別 | 学校数 (校) | 回答者数 (人) |
|--------------------|---------|----------|
| 中学校第 1 ～ 3 学年生徒 | 2 0 | 4, 4 3 4 |
| 小中学校教諭 | 6 6 | 8 7 8 |
| 中学校第 1 ～ 3 学年生徒保護者 | 2 0 | 2, 4 8 8 |

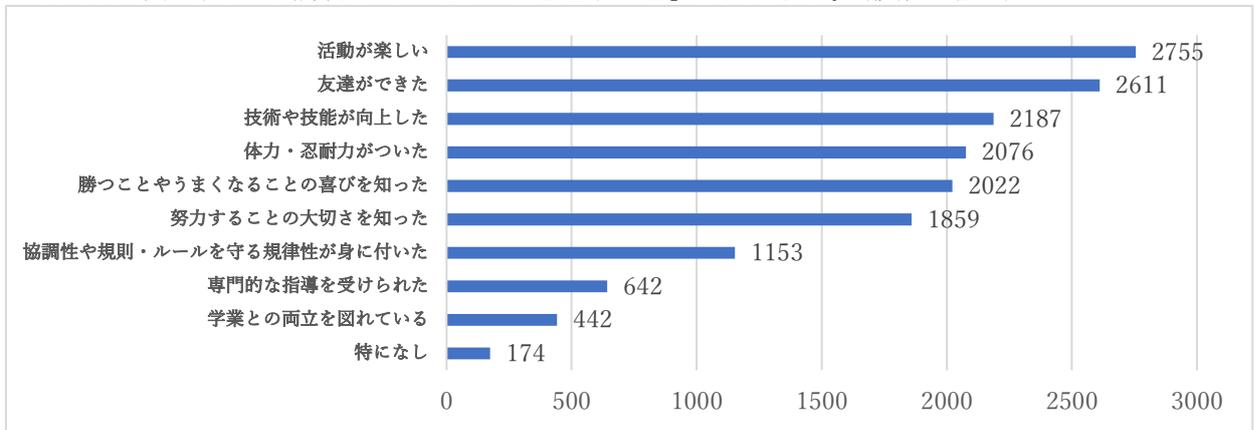
※抜粋

【中学校第1～3学年生徒】 4,434人

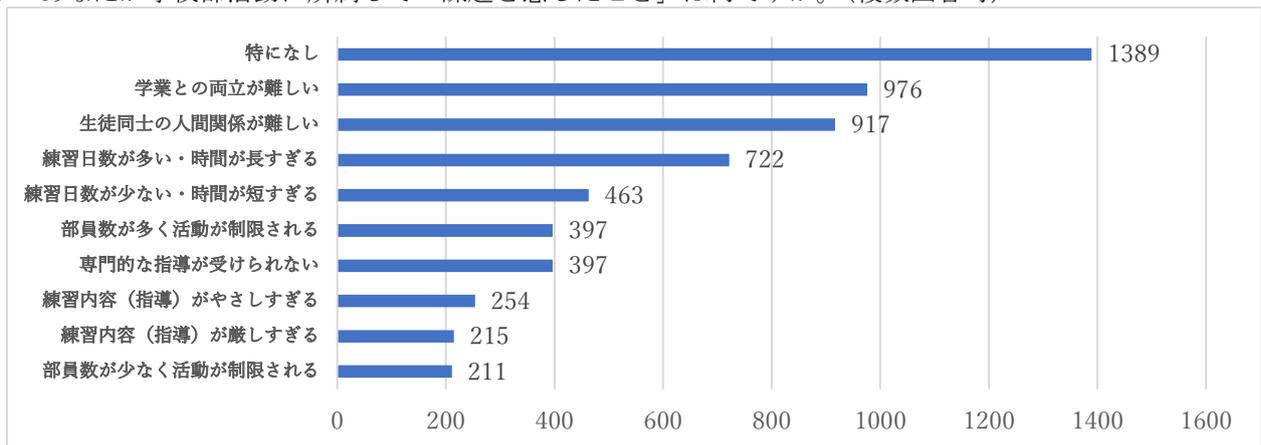
問4 あなたが学校部活動に所属する「目的」は何ですか。(複数回答可)



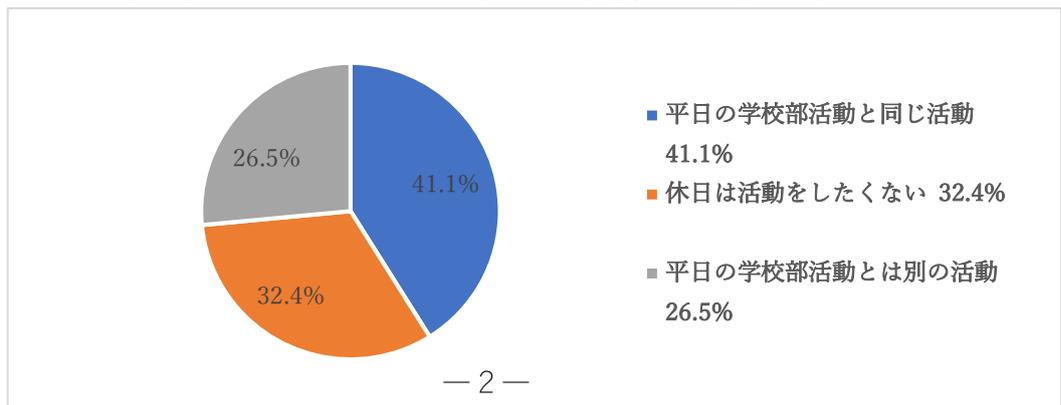
問5 あなたが学校部活動に所属して「良かったと思うこと」は何ですか。(複数回答可)



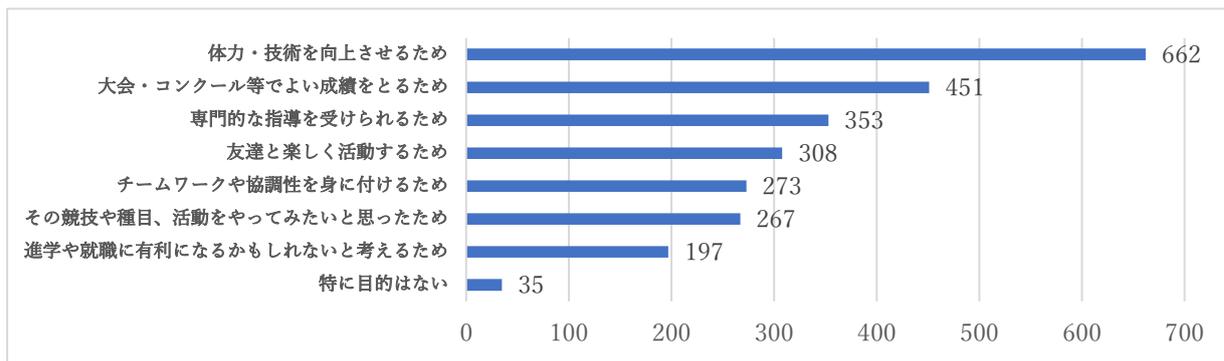
問6 あなたが学校部活動に所属して「課題と感じたこと」は何ですか。(複数回答可)



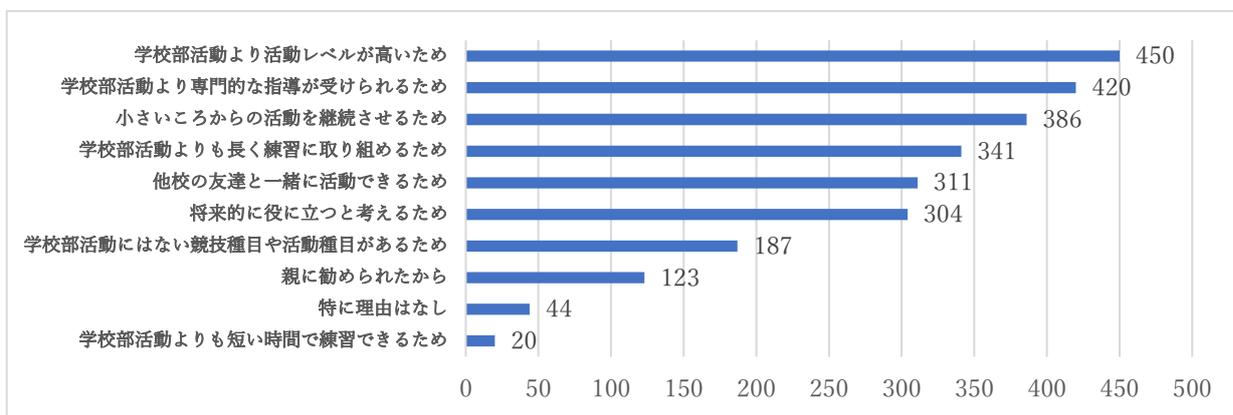
問7 あなたが所属している学校部活動が平日のみの活動となった場合、休日にどのような活動をやってみたいですか。



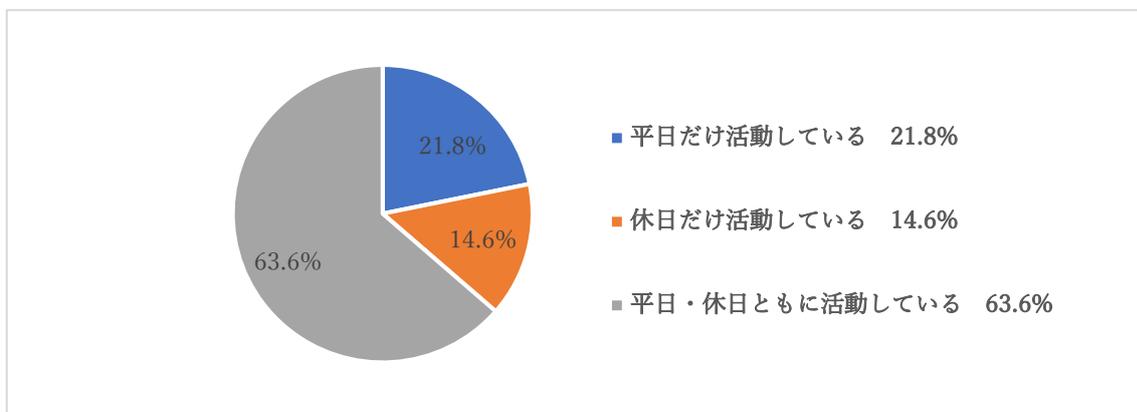
問 12 あなたが学校部活動以外のクラブ活動や習い事を行っている「目的」は何ですか。(複数回答可)



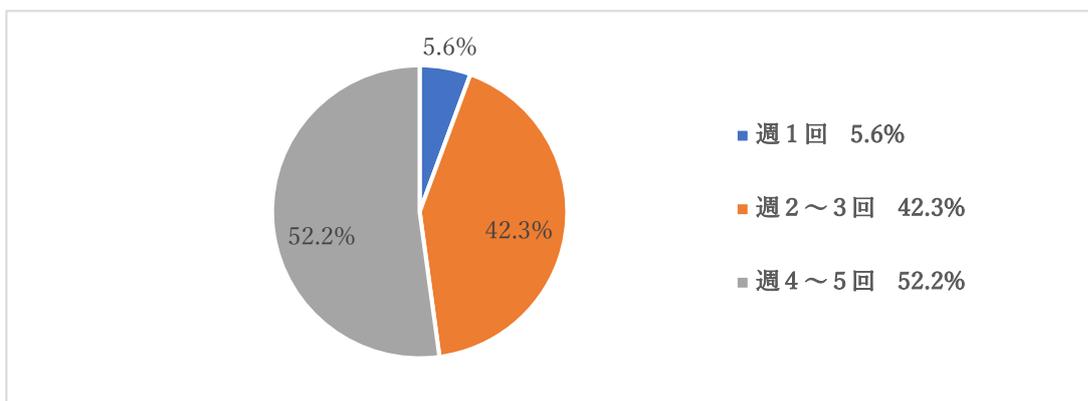
問 13 あなたが学校部活動以外のクラブ活動や習い事を行っている「理由」は何ですか。(複数回答可)



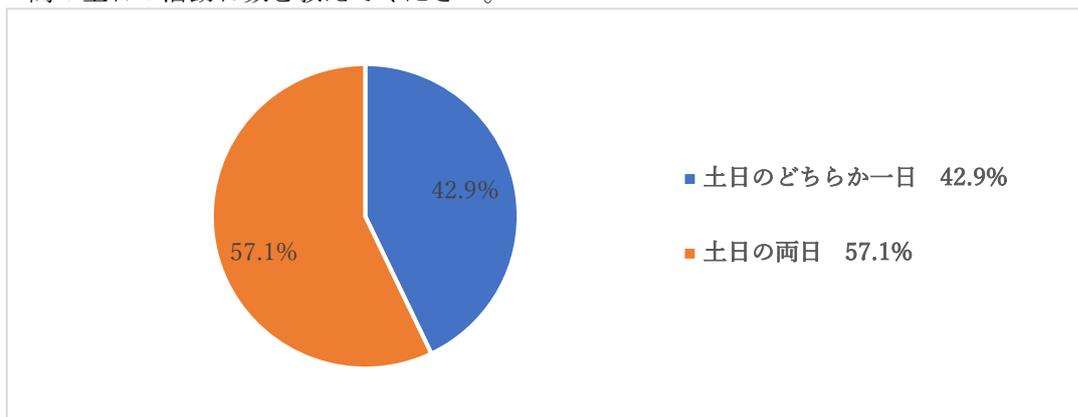
問 14 あなたが所属しているクラブ活動での活動状況を教えてください。



問 17 問 14 で「所属しているクラブ活動で平日・休日ともに活動している」と回答した人に聞きます。一週間の平均の活動日数を教えてください。 → 問 18 へ

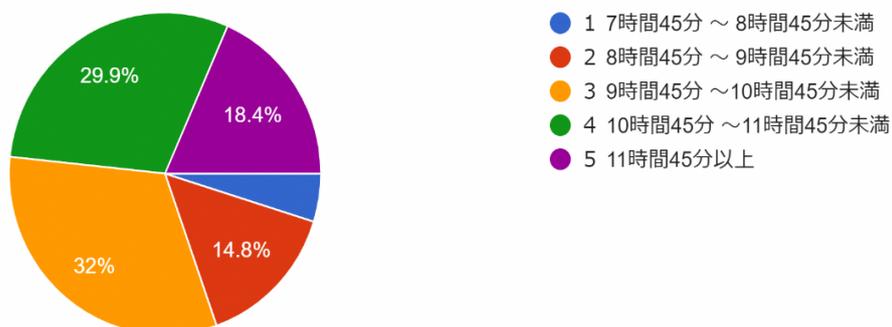


問 18 問 14 で「所属しているクラブ活動で平日・休日ともに活動している」と回答した人に聞きます。一週間の土日の活動日数を教えてください。

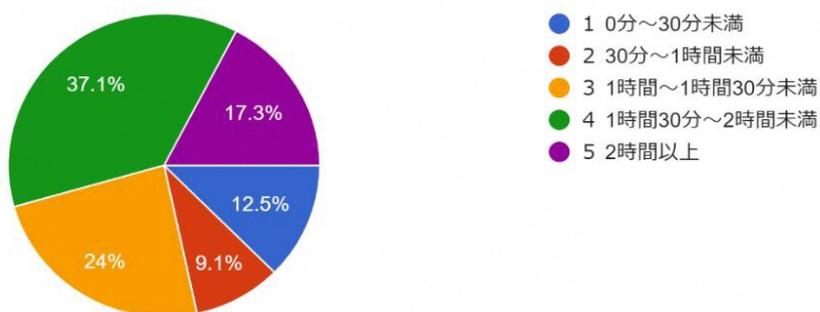


【小中学校教諭】 878 人

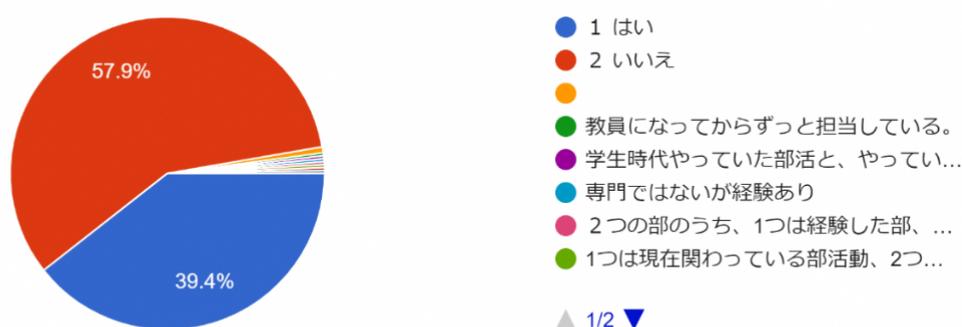
問 6 1 学期の平日の平均勤務時間は、およそ何時間ですか。



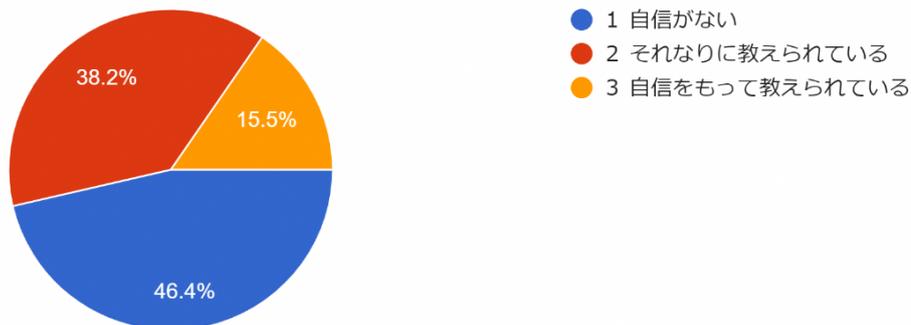
問 7 問 6 の平均勤務時間の中で、部活動にあてている時間について教えてください。



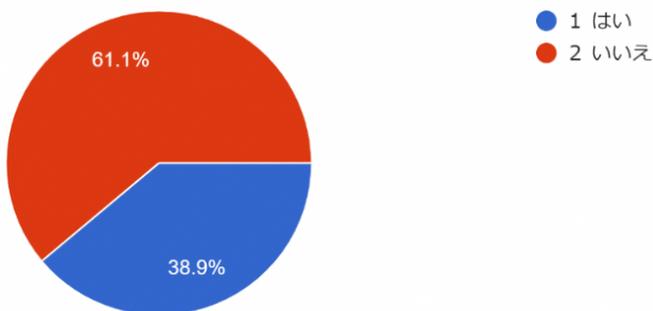
問 8 現在関わっている部活動は、ご自身が学生時代等で専門的に行ってきた競技や種目ですか。



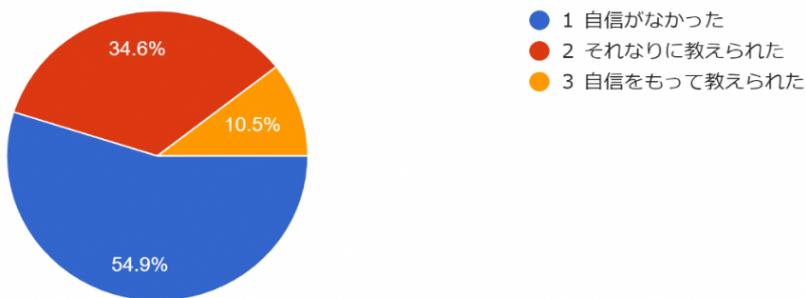
問9 部活動を指導する場合、指導についてのお気持ちをお聞かせください。



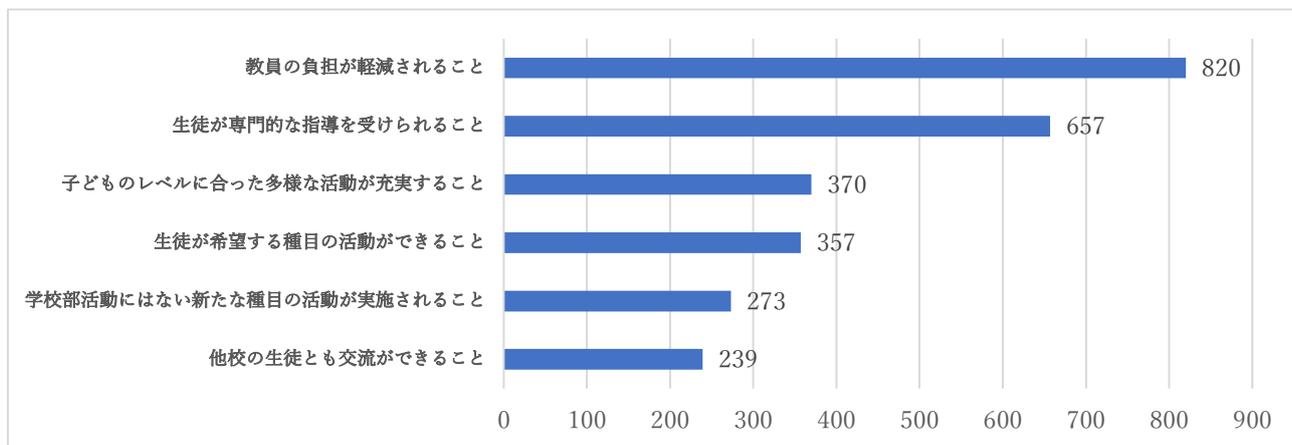
問11 過去に関わっていた部活動は、ご自身が学生時代等で専門的に行ってきた競技や種目でしたか。



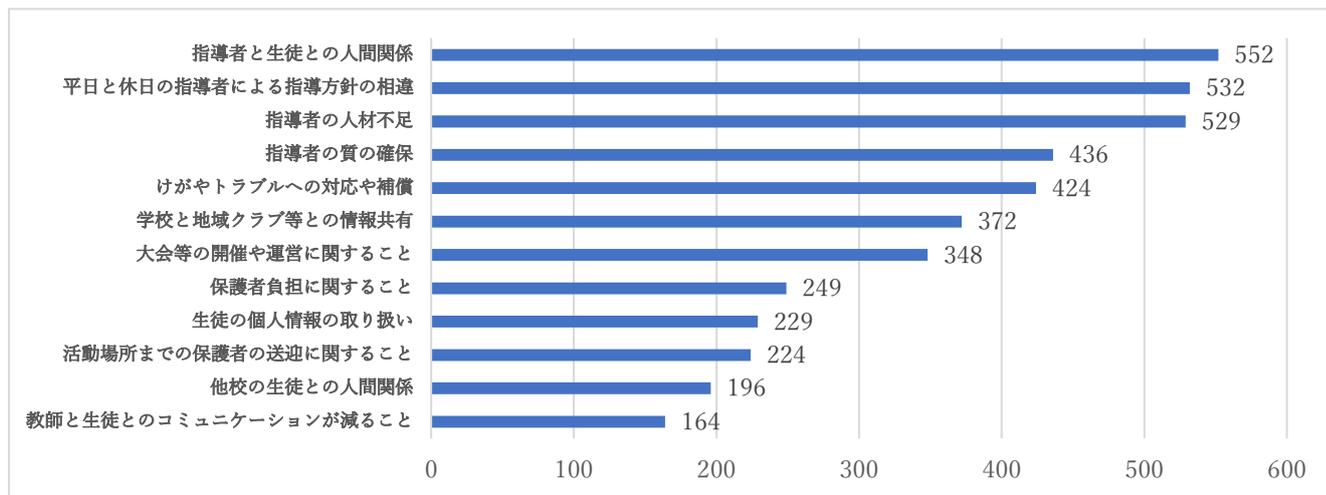
問12 部活動指導をしていた時の、指導についてのお気持ちをお聞かせください



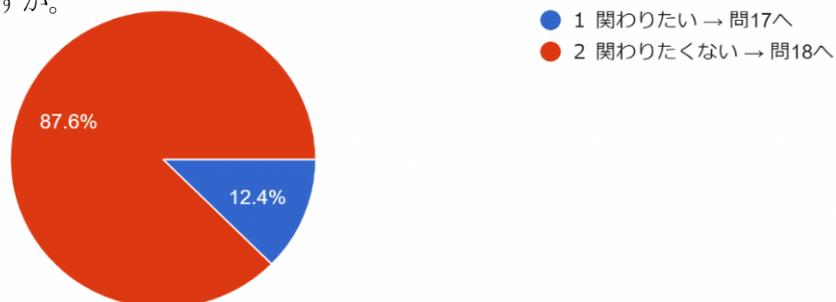
問14 休日の学校部活動を地域クラブ活動等が担うことについて期待することを教えてください。
(複数回答可)



問 15 休日の学校部活動を地域クラブ活動等が担うことについて心配なことを教えてください。(複数回答可)



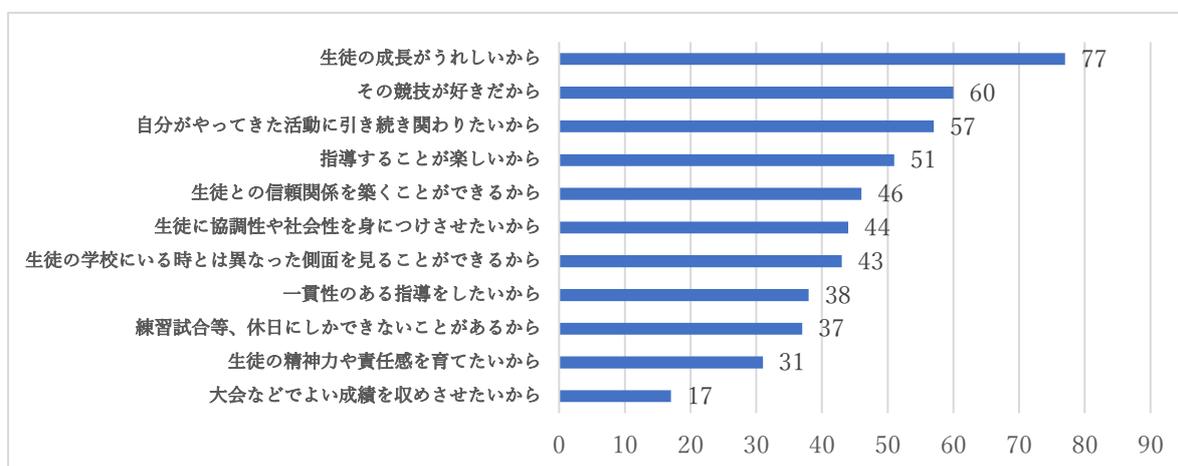
問 16 休日の学校部活動を地域クラブ活動等が担うことになった場合、ご自身が地域クラブ活動の指導者として関わりたいと思いますか。



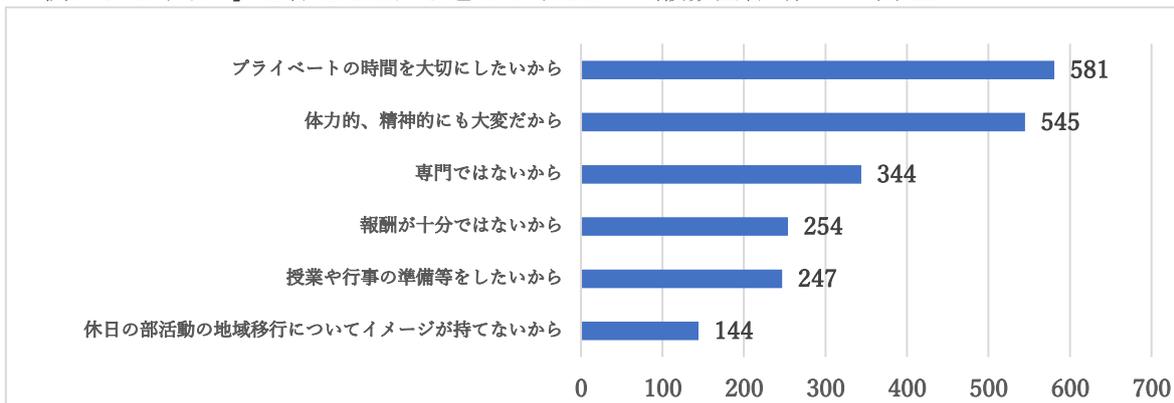
<校種別・年齢別内訳>

| | 小学校 | | 中学校 | |
|-----|-------|---------|-------|---------|
| | 関わりたい | 関わりたくない | 関わりたい | 関わりたくない |
| 20代 | 10% | 90% | 32% | 68% |
| 30代 | 12% | 88% | 20% | 80% |
| 40代 | 6% | 94% | 21% | 79% |
| 50代 | 5% | 95% | 14% | 86% |
| 60代 | 5% | 95% | 9% | 91% |
| 合計 | 7% | 93% | 20% | 80% |

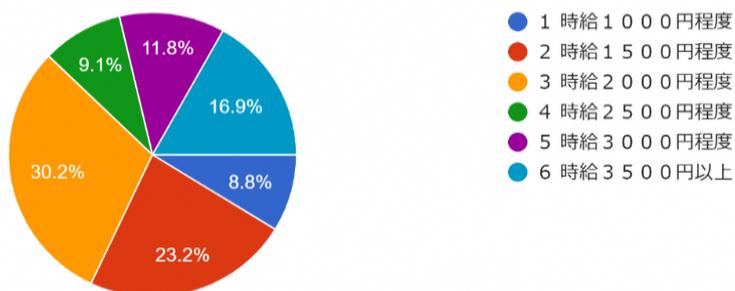
問 17 「関わりたい」と答えた理由を選んでください (複数回答可) → 問 12 へ



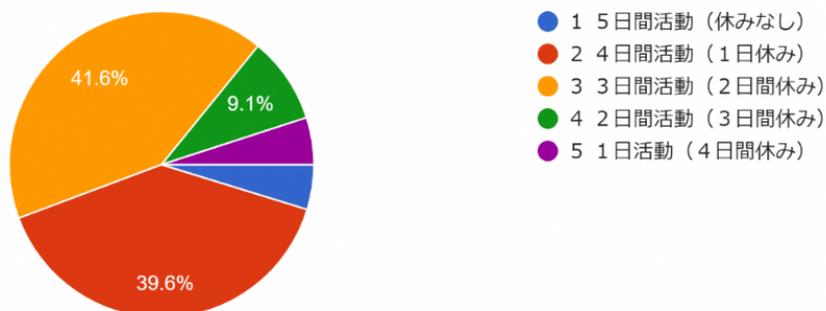
問 18 「関わりたくない」と答えた理由を選んでください（複数回答可） → 問 12 へ



問 19 休日の活動について、報酬が支払われることとなった場合の適当な金額について教えてください。
 ※休日の活動は、月に4回程度、土日のどちらかを3時間指導することを想定してください。

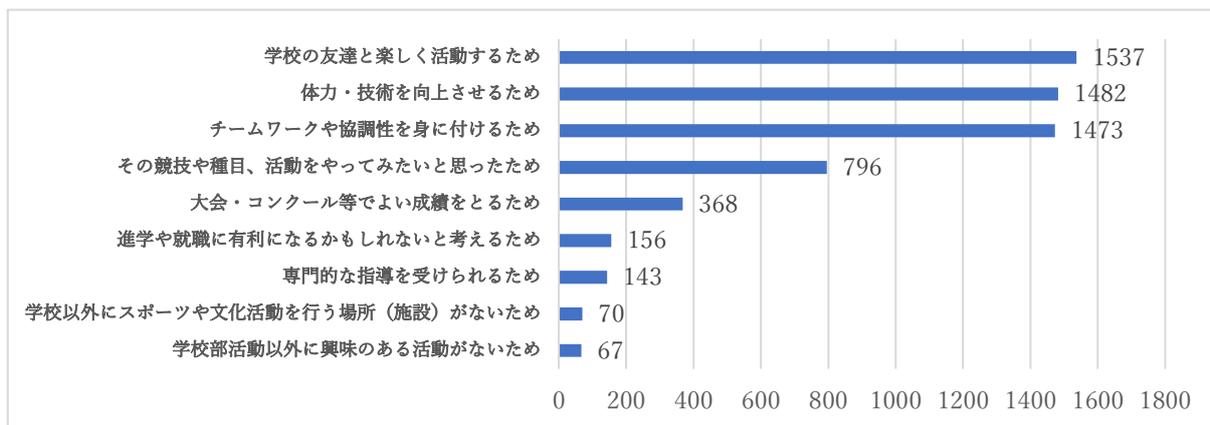


問 20 平日の部活動の指導について、教師にとっても生徒にとっても最も良いと考える活動日数について教えてください。（月曜日から金曜日までの5日間で、1日平均90分指導する想定でお答え下さい。）

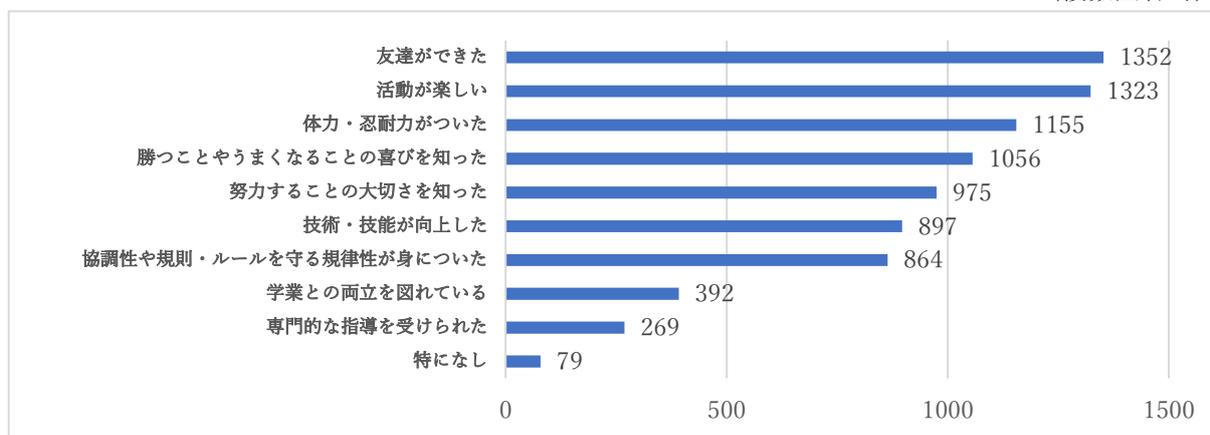


【中学校第1～3学年生徒保護者】 2,488人

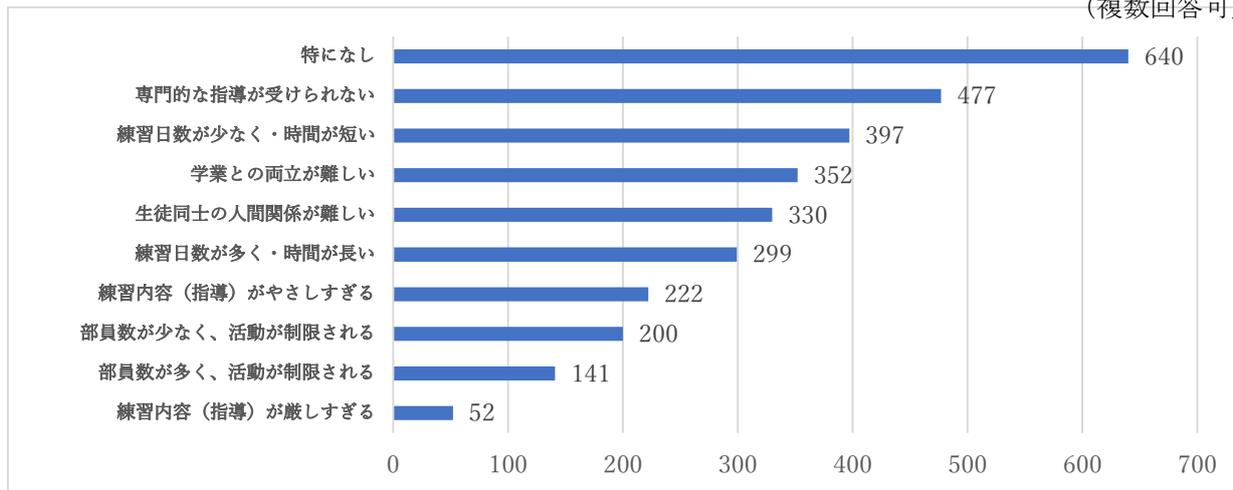
問4 あなたのお子さんが学校部活動に所属する「目的」はどんなことだと考えますか。(複数回答可)



問5 あなたのお子さんが学校部活動に所属して「良かったと思うこと」はどんなことだと考えますか。(複数回答可)

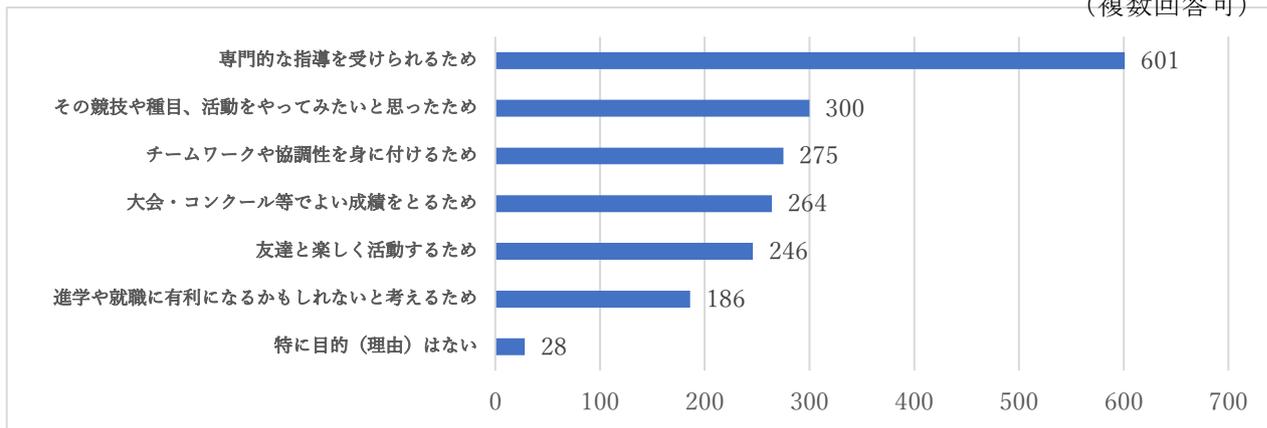


問6 あなたのお子さんが学校部活動に所属して「課題と感じたこと」はどんなことだと考えますか。(複数回答可)

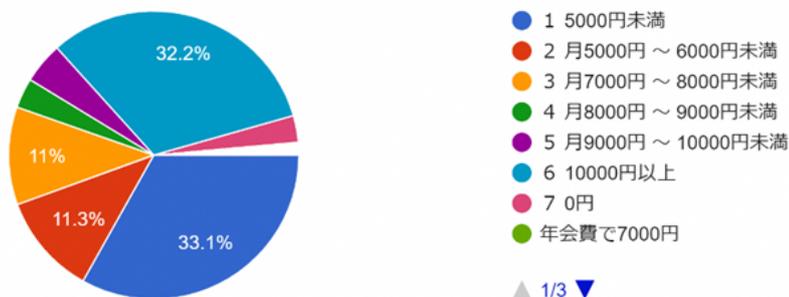


問9 あなたのお子さんがクラブ活動や習い事を行っている「目的」はどんなことだと考えますか。

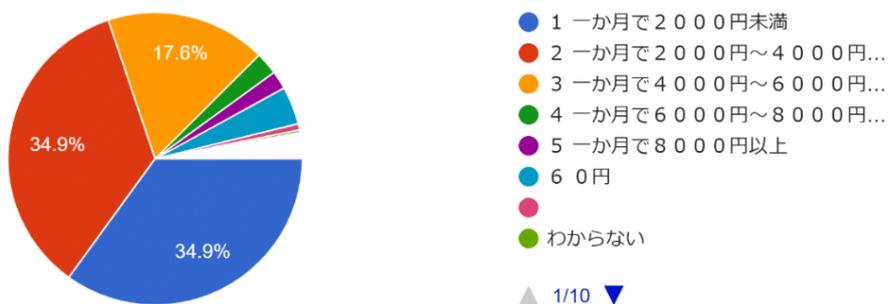
(複数回答可)



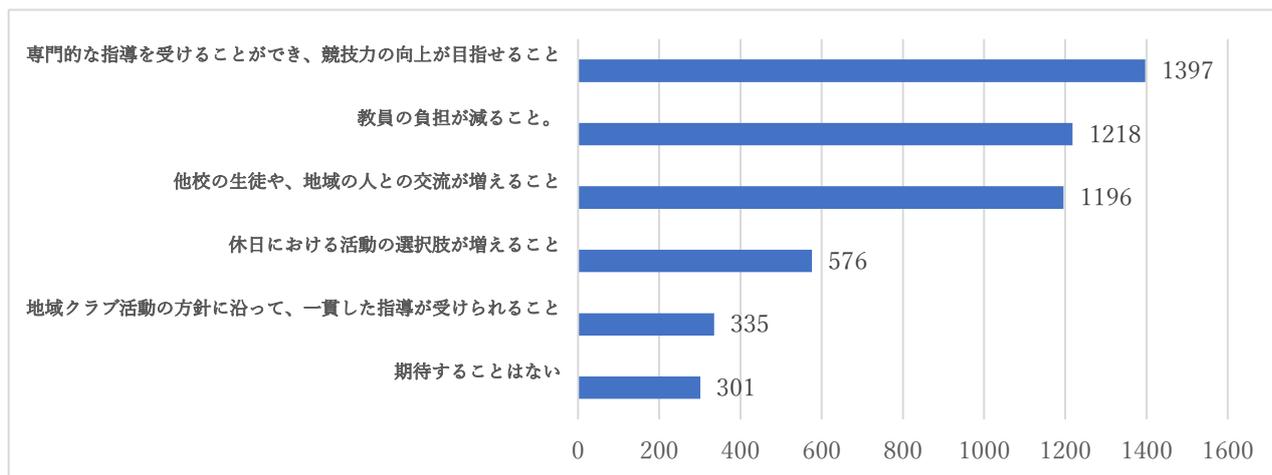
問11 あなたのお子さんが所属しているクラブ活動や習い事にかかっている費用(月ごとの合計)について教えてください。



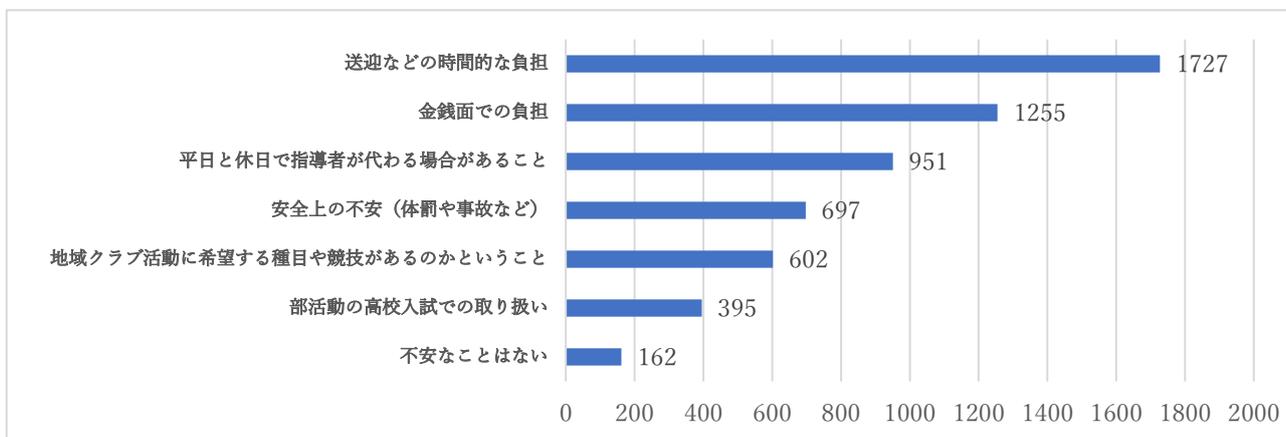
問14 お子さんが休日に地域クラブ活動に参加する場合、参加費用は毎月いくらまでなら支援可能ですか。



問 16 学校部活動の地域移行によって、「期待」されることはどのようなことだと考えますか。(複数回答可)



問 17 学校部活動の地域移行によって、「不安」なことはどのようなことだと考えますか。(複数回答可)



中学生の「地域クラブ」立ち上げから実際に活動するまでの手順

前橋市教育委員会

本市では、令和5年度から12年度を「学校部活動から地域クラブ活動への展開期間」と位置付け、令和8年度末までに、休日の部活動がおおむね地域クラブ活動へ展開されることを目指しています。そこで、部活動の受け皿となる地域クラブ立ち上げから運営までの手順をまとめましたので、ご活用ください。

【手順1】 学校への事前相談

地域クラブは、対象が市内中学校の生徒であり、活動場所も学校施設が主になるので、その立ち上げに当たっては学校（校長）に事前に相談し、その意義や運営方法を共通理解しながら、相互の信頼関係のもとで進めていきます。

※校舎内の利用を希望しても、警備システム上、利用を許可できない場合があります。

【手順2】 活動開始時期や活動日、活動場所、指導者などを決定

部活動や他の地域クラブの活動状況から、学校が指定した時間に地域クラブが活動することになります。「いつから活動を始めるのか」「どこで活動するのか」「活動の責任者や指導者はだれか」など、具体的に学校と相談します。

また、生徒が安全・安心な環境で活動できるように、指導者を確保します。指導者が監督せずに活動はできません。

【参考】

有償の場合は、報酬の額の大小に関わらず「所得税の確定申告」「住民税の申告」が必要です。申告については、居住している市役所、町村役場でご確認ください。

【手順3】 クラブ活動規約の作成

地域クラブが将来にわたって安定した活動を継続するためには、個人ではなく複数人で組織的に進めることが大切です。また、前橋市『適正な部活動の運営に関する方針』の趣旨を理解し、勝利至上主義に陥ることなく、生徒が生涯にわたって豊かな生活を実現する資質・能力を育むことを理解していることも重要です。そのため、クラブの構成員で相談しながら「クラブ活動規約」を必ず作成し、それに則り活動します。

作成にあたっては、『中学校施設利用要件確認書』および『中学校施設利用のきまり』を遵守してください。

【手順4】 必要書類の提出

地域クラブが、中学校の施設を利用する場合は、以下の書類を学校へ提出する。

- ① 中学校施設を利用する地域クラブ登録申請書
- ② クラブ活動規約
- ③ 中学校施設利用要件確認書



申請書類・規約等

【手順5】 地域クラブとしての団体登録・指導者登録(任意)

地域クラブは、発足後に「まえばしスポーツ・文化クラブ」に団体登録と指導者登録を申請します。(この登録は、各種大会に参加できる資格を与えるものではありません。各大会には参加資格がありますので、確認する必要があります。)

登録すると・・・○市広報誌やホームページなどを通じて広報できる。

○指導者の資質向上や安全管理のための研修機会が提供される。

○補助金を申請することができる。

補助金は、下記のうちどちらか一方を申請することができます

まえばしスポーツ・文化クラブ指導者派遣事業

(前橋市まちづくり公社)

◎指導者

指導料 (@1,800 円) の 2/3 の補助を申請できます。

◎サポートスタッフ

サポート料 (@1,200 円) の 2/3 の補助を申請できます。

【問い合わせ】 027-265-0900 (地域事業推進室)

※注 登録された指導者・サポートスタッフの活用に限りません。

地域スポーツクラブ活動補助金

(文化スポーツ観光部スポーツ課)

◎市内中学生の年間参加者が240人未満の場合

➡ 1団体あたり年額 30,000 円以内

◎市内中学生の年間参加者が240人以上の場合

➡ 1団体あたり年額 50,000 円以内

【問い合わせ】 027-898-6990 (スポーツ課)

※注 本市や他団体から財政的支援があると補助を受けられません。

【手順6】活動をはじめる前に・・・

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 必要な保険の確認と加入 | <input type="checkbox"/> 学校(顧問)や保護者等との連絡方法確認 |
| <input type="checkbox"/> 事故発生時の対応の確認 | <input type="checkbox"/> AED保管場所や操作方法の確認 |
| <input type="checkbox"/> 災害時の避難経路、避難場所の確認 | <input type="checkbox"/> 「学校施設利用の手引き」の共通理解 |
| <input type="checkbox"/> 参加者の健康観察と準備運動の徹底 | <input type="checkbox"/> 施設・用具の安全点検の実施 など |

参考：これまでに部活動で起こったけがや事故、事件

- ・登下校中の事故 ・活動中のけがや事故 ・活動中の施設や用具の不備によるけがや事故 ・オーバーワークによる疲労骨折
- ・指導者の体罰やハラスメント ・保護者による生徒へのハラスメント ・遠征先へ部員送迎中の自動車事故 ・金品等の盗難
- ・熱中症や熱射病、日射病 ・ボール等により駐車車両を破損 ・ボールにより近隣住宅を破損 ・活動中に蜂に刺される事故
- ・空調や照明設備の消し忘れ、水道の閉め忘れ ・食中毒 ・借りた道具、楽器等の破損 ・活動中のいじめや暴力
- ・被害者からの法外な金額の請求 ・投てき競技による直撃事故 ・登山やキャンプでの自然災害事故 ・落雷や降雪による事故
- ・プールへの飛び込み事故 ・突然死・ゴールポスト転倒事故 ・柔道での重大事故 ・疲労蓄積による心身の不調 等

地域クラブの運営にかかる費用の検討

資料3

| 年 度 | | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | |
|-----------------------------|-------------------------------|------------------------|-------|-------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 1 生徒・クラブ・指導者等の推移（予想） | | | | | | | | | |
| 市内中学校生徒数 | | (人) | 7,259 | 7,150 | 7,040 | 6,930 | 6,820 | 6,710 | 6,600 |
| 文化・スポーツ活動に参加している生徒数(全体の7割) | | (人) | 5,100 | 5,000 | 4,900 | 4,800 | 4,700 | 4,600 | 4,600 |
| 地域クラブに参加する生徒数 | | (人) | 800 | 1,400 | 2,000 | 2,600 | 3,200 | 3,800 | 4,500 |
| 地域クラブ数 | 新規 | (クラブ) | 40 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| | 累計 | (クラブ) | 40 | 60 | 80 | 100 | 120 | 140 | 160 |
| 登録指導者数 | 新規 | (人) | 40 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| | 累計 | (人) | 40 | 60 | 80 | 100 | 120 | 140 | 160 |
| 2 収支の見込み | | | | | | | | | |
| 収入 | 【パターン①】 | 年会費(生徒1人あたり月3,000円×12) | (円) | | | 93,600,000 | 115,200,000 | 136,800,000 | 162,000,000 |
| | 【パターン②】 | 年会費(生徒1人あたり月4,000円×12) | (円) | | | 124,800,000 | 153,600,000 | 182,400,000 | 216,000,000 |
| | 【パターン③】 | 年会費(生徒1人あたり月5,000円×12) | (円) | | | 156,000,000 | 192,000,000 | 228,000,000 | 270,000,000 |
| 支出 | 年間の消耗品費(1クラブあたり月10,000円×12) | | (円) | | | 12,000,000 | 14,400,000 | 16,800,000 | 19,200,000 |
| | 年間の大会参加費(1クラブあたり月3,000円×12) | | (円) | | | 3,600,000 | 4,320,000 | 5,040,000 | 5,760,000 |
| | 年間の指導者謝金(1クラブあたり月57,600円×12) | | (円) | | | 69,120,000 | 82,944,000 | 96,768,000 | 110,592,000 |
| | 年間のスタッフ経費(1クラブあたり月20,000円×12) | | (円) | | | 24,000,000 | 28,800,000 | 33,600,000 | 38,400,000 |
| | 会場使用料(1クラブあたり月5,000円×12) | | (円) | | | 6,000,000 | 7,200,000 | 8,400,000 | 9,600,000 |
| | 研修費(1クラブあたり年間30,000円) | | (円) | | | 3,000,000 | 3,600,000 | 4,200,000 | 4,800,000 |
| | 選手栄養費(1クラブあたり月20,000円×12) | | (円) | | | 24,000,000 | 28,800,000 | 33,600,000 | 38,400,000 |
| 支出計 ※1クラブあたり年間1,417,200円 | | (円) | | | 141,720,000 | 170,064,000 | 198,408,000 | 226,752,000 | |
| 差額 | 【パターン①(月会費3,000円)】 | (収入－支出) | (円) | | | -48,120,000 | -54,864,000 | -61,608,000 | -64,752,000 |
| | 【パターン②(月会費4,000円)】 | (収入－支出) | (円) | | | -16,920,000 | -16,464,000 | -16,008,000 | -10,752,000 |
| | 【パターン③(月会費5,000円)】 | (収入－支出) | (円) | | | 14,280,000 | 21,936,000 | 29,592,000 | 43,248,000 |

* 令和12年度には市内中学生が約6,600人となり、そのうちスポーツ・文化地域クラブ活動に参加する生徒が4,500人いるという予想をもとに作成

* 令和12年度には、地域クラブ数が160となり、登録指導者が160名になることを想定

* 保護者が負担する1か月の会費(月謝)を3,000円と仮定するのが【パターン①】、4,000円と仮定するのが【パターン②】、5,000円と仮定するのが【パターン③】

* 地域クラブの運営にかかると想定される平均的な1年間の費用を算出。1クラブあたり、年間で1,417,200円、1か月では約120,000円となる。

1417200

* 【パターン①】【パターン②】【パターン③】それぞれについて、収入－支出を算出。【パターン①(月謝3,000円)】【パターン②(月謝4,000円)】では不足が見込まれる。

3 不足額の補填

※令和12年度を例にした不足額の補填方法について

| | | | |
|-------------------------|---------------------|---------|-------------|
| ① 【パターン①(月会費3,000円)】の場合 | | 不足額 | -64,752,000 |
| | | 1クラブあたり | -404,700 |
| 補填 | 中学生スポーツ活動普及奨励助成金制度 | 500,000 | 600,000 |
| | 地域スポーツ活動補助金交付制度 | 500,000 | 600,000 |
| | ふるさと納税・クラウドファンディング等 | | 10,000,000 |
| | | 1クラブあたり | -52,752,000 |
| | | | -329,700 |
| ② 【パターン②(月会費4,000円)】の場合 | | 不足額 | -10,752,000 |
| | | 1クラブあたり | -67,200 |
| 補填 | 中学生スポーツ活動普及奨励助成金制度 | 500,000 | 600,000 |
| | 地域スポーツ活動補助金交付制度 | 500,000 | 600,000 |
| | ふるさと納税・クラウドファンディング等 | | 10,000,000 |
| | | | 1,248,000 |
| | | 1クラブあたり | 7,800 |

* 令和12年度に、中学生スポーツ活動普及奨励助成金制度で1,000,000円、地域スポーツ活動補助金交付制度で1,000,000円、ふるさと納税やクラウドファンディングで10,000,000円を確保できたとした場合、約53,000,000円が不足する。1クラブあたり約330,000円が不足する計算となる。スポンサーを探す等の自助努力では埋め合わせが難しい。

* 令和12年度に、中学生スポーツ活動普及奨励助成金制度で1,000,000円、地域スポーツ活動補助金交付制度で1,000,000円、ふるさと納税やクラウドファンディングで10,000,000円を確保できたとした場合、不足額は発生しない。

前橋市 学校部活動の地域展開スケジュール(案) ～学校部活動から地域クラブ活動へ～

| 項目 | 目標 | 具体的な手立て | 担当部課 | スケジュール目安 | 学校部活動から地域クラブ活動への移行期間 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 学校部活動の地域展開実行期間 | | | |
|----------|---------------------------------|---------------------------------------|---|--------------------------------------|--|-------|----------|---|---|-----------------|-------|------|----|---|--------------------------|-------|----------|---|---|----------------------------|-------|----------|---|--------|------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---------------------------------|---|----|----|----|---|---|---|----------------|--|--|--|
| | | | | | 令和5年度 | 令和6年度 | | | | | 令和7年度 | | | | | 令和8年度 | | | | | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | | | | |
| 活動日の確保 | 1 週休日の部活動を地域クラブ活動へ移行する | ・部活をしない週休日の設定 | 学校教育課 | R9.9月からすべての週休日の部活動を休止 | 2～4月の第2土日 | | ★通知 第2土日 | | | | | ★通知 | | | | | ★通知 | | | | | 9月～全部の土日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2 平日の部活動を地域クラブ活動へ移行する | ・先行事例の紹介 | 学校教育課 | R12末までに平日部活動も地域クラブに移行することを目指す | 学校部活動 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 地域クラブ活動 | | | |
| 地域クラブの設立 | 3 受け皿となる地域クラブを立ち上げる | ・募集チラシの作成 ・立ち上げマニュアルの作成 | 学校教育課 " " スポーツ少年団 | R6中から徐々に地域クラブが立ち上がる | | | | | | | | | | | ★募集チラシ配布 ★立ち上げマニュアル配布 | | | | | ★募集チラシ再配布 ★立ち上げマニュアル再配布 | | | | | ★募集チラシ再配布 ★立ち上げマニュアル再配布 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 4 地域クラブを団体登録する | ・団体登録運営要綱の整備 ・教育委員会公認制度の創設 | まちづくり公社 学校教育課 | R6中に団体登録が始まり、R8から公認制度が開始 | 団体登録開始★ | | | | | | | | | | | | | | | 公認制度検討★ | | | | | ★運用開始 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 5 地域クラブの指導者を確保する | ・指導者バンクの整備 ・教員の兼業兼職 | まちづくり公社 学務管理課 | R9中にはほとんどの指導者がバンク登録者 | 指導者登録開始★ | | | | | ※県教委からの通達に従って対応 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 活動場所の確保 | 6 学校の校庭・体育館を利用できる | ・学校施設利用事業手引きの改定 | 学務管理課 生涯学習課 学校教育課 | R7中に校舎内も含めた学校施設利用事業の運用方法を決定 | 手引きの検討★ | | | | | | | | | | ★新し引きの運用開始 | | | | | | | | | | ★地域クラブの平日受入を開始 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 7 音楽室等校舎内を利用できる | ・警備システムの変更 ・賠償保険の検討 | 学校教育課 教育施設課 | R7中にモデル校で試験運用、R8から実施 | 警備システムの検討★ | | | | | ★モデル校選定 | | | | | ★新システム試験運用 | | | | | ★新システム運用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 8 公共施設等を利用できる | ・学校以外の活動場所を確保する | まちづくり公社 学校教育課 | 多様な学びの日での活用を開始 | 活用可能施設の検討★ | | | | | | | | | | ★貸館システムの検討 | | | | | | | | | | ★新システムR8予算要求 ★新システムR9予算要求 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 9 受益者負担を原則とする | ・保護者の理解促進のための啓発活動 ・クラブ規約に明記 | 学校教育課 | R6から立ち上がる地域クラブを有償化 | 啓発資料作成★ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 活動資金の確保 | 10 補助制度の充実を図る | ・経済的に困窮する家庭への支援制度 ・補助金制度創設 | 学務管理課 社会福祉課 スポーツ課 学校教育課 スポーツ協会 | R7～8中に制度について検討、R9から運用開始 R6中から運用開始 | 地域スポーツクラブ補助制度検討★ | | | | | ★運用開始 | | | | | | | | | | ★運用開始 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 11 部活動に関わる公的補助金を確保する | ・中体連補助金等の地域移行事業への付け替え | 学校教育課 学務管理課 | R8から運用できるよう、R7中に交付要綱を整理 | 体育関係団体補助金交付要項の見直し★ | | | | | | | | | | ★新要項策定 | | | | | ★R9予算要求 ★R9予算要求 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 12 企業等が活動を支援する | ・ふるさと納税、クラウドファンディング等の活用 | 学校教育課 広報ブランド戦略課 | R7～8中に検討しR9から実施 | ふるさと納税・クラウドファンディング等の検討★ | | | | | | | | | | ★運用開始 | | | | | | | | | | ★運用開始 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 活動内容の充実 | 13 生徒の移動を支援する | ・移動を助ける公共交通機関の運用 | 学校教育課 交通政策課 | R7～8中に検討しR9から運用を開始 | 中学生の移動支援の検討★ | | | | | | | | | | ★運用開始 | | | | | | | | | | ★運用開始 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 14 生徒の多様な学びを保障する | ・「中学生・多様な学びの日事業」の実施 ・中学生スポーツ活動推進事業 | 学校教育課 生涯学習課 文化国際課 スポーツ課 まちづくり公社 | 地域クラブへ移行後も継続的に実施 | 2～4月の第2土日 | | 第2土日 | | | | | 第4土日 | | | | | 9月～全部の土日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 広報 | 15 指導者の資質向上を図る | ・資質向上・安全管理に関する研修会の開催 | 学校教育課 まちづくり公社 スポーツ課 | 状況を見ながら計画的に研修を開催 | ★指導者研修会実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 16 取組を広く周知するとともに、生徒や保護者の不安を解消する | ・広報資料の配信 ・ホームページ(HP)による配信 | 学校教育課 まちづくり公社 | R6中に各ホームページを開設し、順次更新していく | ★地域移行リーフレット配信 ★多様な学びの日HP開設 ★地域移行HP開設 ★まえばしスポーツクラブHP開設 | | | | | | | | | | ★地域展開リーフレット配信 | | | | | ★地域展開リーフレット②配信 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参考 | 国や日本中体連の動き 県や県中体連の動き | | | | 改革推進期間(文科省・スポーツ庁) | | | | | | | | | | | | | | | | | | 改革実行期間「前期」(文科省・スポーツ庁) ※休日の地域展開に着手 ※前期後半に中間評価を実施 平日の改革に関する方針を定める | | | | | | | | | | 改革実行期間「後期」 ～R13 ※平日も地域展開へ | | | | | | | | | | | |